

俳句

いしおか俳句同好会

総社 一色 しのぶ
秋蝶の迷いながらの旅路かな
若宮 今川 武男
酒蔵に昭和の匂い柿火花
東光台 野村 洋子
菊大輪笑い過ぎても疎まれる
石岡 前川 豊美
炬燵して本も軀も崩れゆく
総社 山口 美津子
番犬と言葉交はして街小春

やさど俳句会

片岡 馬場 小零
冬芽早や確と生れしよ友癒えよ
山崎 荒井 栗山
見はるかす山は紅葉に輝けり
宇治会 萩原 清
風発ちて蝶の如くに舞ふ落葉

短歌

石岡短歌同好会

井関 木間塚 具子
幾たびも台風の来て倒されし
皇帝ダリア脇芽を伸ばす
高浜 大嶋 全江
世の中に惑はされづに山に住
む歌友は明るく桃源郷と

山崎 若色 茂
父の忌に五人兄弟語り出す初
めての父自分だけの父

八郷短歌会

山崎 鈴木 董
また逢いに来るしメールもす
るからねと手を握りしめ従妹
帰りゆく
山崎 西口 はま子
日の当る縁にセーター解きを
り暮らしの中のひと齣として

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

東大橋 醍醐 正夫
焼いた松茸 ささやかですが
香り豊かな 敬老日
山崎 若色 茂
子等の登校 吐く息白く
爺は旗持つ 冬の朝
鹿の子 田村こまくさ
神に願うも 届かず被災
避難生活 無事祈る
川 又 前島 節子
ふつと見上げりや 北斗の星座
冬の寒さも 熱くする
総社 暁 夢華
聞いたばかりで 又聞き返す
呆れ返るは 山の神

細谷 高橋 真希
針を手にして 七十余年
老いを感じぬ 手の動き

川柳

東光台 福田 泰夫
冬は苦手と つぶやく母に
そつと湯タンポ 添えた夜
若松 川崎 洋子
老いは楽しと 見出しの文が
なぜか気になる 本を買う
貝地 前島 くに子
つらい爪跡 台風一過
秋の紅葉 丸つぶれ

川柳

いしおか川柳会

杉並 助川 浩史
もう八十路冥土の土産恋ひとつ
柿岡 関 きみ子
聞くだけではできて相手を喜ばせ
東大橋 醍醐 正夫
日本画にゴッホ惚れたねジャ
ポニズム

投稿作品

石岡 赤津 貞行
先輩と将棋出来るのいつまでか
夕陽は筑波峰に既にかかりて

第16回 石岡茶道会

文化協会だより

現在、表千家裏千家二流派で活動をいたしてしております。

茶道会ですので、お茶会や呈茶を通して皆様にお茶を差し上げることが基本です。特に秋の石岡市文化祭には、市民の皆様にお点前を通しておもてなしをさせていただいております。また各々の流派におきまして初茶、春の茶会、風土記の丘の呈茶等をしてしております。

茶の湯はおいしいお茶とお菓子をいただけることがまず一番ですが、お道具(焼き

物・塗り物・軸)等いろいろな文化にふれることができるのも楽しみの一つです。



年会費/無し 会員数/30名
石岡茶道会(塚原) Tel 26-2385